

保護者様 児発評価 集計表

		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	11件	1件	件	
	②	11件	1件	件	パニックになった時、場所を変えて子どもを落ち着かせ、話を聞いてくれていると聞いています。
	③	10件	2件	件	環境は清潔感があり、いつも整理整頓されており、スペースも広々としている。
適切な 支援の 提供	④	11件	1件	件	
	⑤	11件	1件	件	・こぼんを利用し始めてから、とても言葉やできることが増え、笑顔が増えたように思います。 ・保育園や他の療育施設では体験できない事、やっていない事も考えて実践してくれています。
	⑥	12件	件	件	・色々な場所へか外出する行事を行ってくださり本当に感謝です。外出するだけではなく、その中でもまたプラスに子どもが楽しめる企画を用意して下さりありがとうございます。・定期的にお出かけや外出があり、とても良い機会だと思います。・かなりやってくれています。
保護者への 説明等	⑦	11件	1件	件	
	⑧	11件	1件	1件	・送ってもらった際に先生から1日の様子を口頭でもお話してくれています。
	⑨	8件	4件	件	・ペアトレを開いてくださったり、とても勉強になりますし、他の保護者の皆さんとお話できる良い時間となっています。ありがとうございます。 ・いつも会話をする中で、焦らず見守ってサポートして下さる姿勢を感じます。 ・LINEやTEL等で連絡を取りやすいです。
	⑩	2件	6件	4件	・今は仕方がないですね。いつかできるようになったら参加したいです。 ・コロナ渦なので、保護者会などは厳しいと思うので、いいえにしましたが、特に不便は感じていません。 ・ペアトレにまだ参加できていないのですが、そこの情報交換がよかったと他の保護者から聞いています。 ・コロナ渦のため、どこの事業所も難しいと思います。しかし、ペアレントトレーニングなどを通じて交流の機会もあり、とてもよかったです。
	⑪	10件	2件	件	・とても親切に聞いてくれました。
	⑫	12件	件	件	
	⑬	10件	2件	件	
	⑭	11件	1件	件	
非常時 等の 対応	⑮	7件	4件	1件	
	⑯	10件	1件	1件	
満足 度	⑰	11件	1件	件	・とっても楽しみにしています。 ・本人の特性やこちらの通うペースもあり、現在は行く前は拒否もありますが、行って帰って来ると楽しかった様子が伝わってきます。
	⑱	12件	件	件	大満足です。良い所にめぐりあえてうれしいです。

児童発達支援自己評価表

公表：令和 年 月 日

事業所名 こばんはうすさくら 旭川中央教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		利用児の特性に合わせて療育室を分けるなどして内容の濃い療育が進められるようにしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	2	4		職員の人数が少なかったのですが、現在は人員を増やして充実しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6		ホワイトボードを使って一日の流れやメンバーを視覚的にわかりやすく表示している。児発は特に絵カードや写真を使い可視化している。活動に必要なるものをその時に応じて設定	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6		だけで除菌・消臭・防カビ・防汚・花粉分解・抗ウイルスの効果がある照明を使っているのでもいつも快適に過ごせ	
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6		毎日がミーティングの他に職員会議の時間を設けて、個別の関りや担当を確認するとともに、気になる事があれば振り返りと意見交換を怠らずにより良い療育が進められるよう時間をかけている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	
	7	表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	3		教室内のお便りに反映させて発信しているが、HPやSNSでの発信が滞り気味なので、その点を改善していく方向で進めてい
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5			今は行っていないので今後機会を設けたい。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		職員が研修担当となり、調べて発表するなどして、職員の質の向上と互いに情報を共有し合う機会を設けている	
適切 な 支 援 の 提 供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6		モニタリングの機会だけでなく、保護者からのLINEメッセージなどから、必要だと思われる時は電話で話したり、お会いしたりしながら積極的にアプローチし、次の支援計画に反映させるよう心がけている。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	アセスメントする側が使用しやすいような書式に工夫している。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されて	6		児童各々に適切な内容を設定し、実施している。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6		目標を見失わないように連絡帳に縮小した計画を貼って指導員がいつでも確認しやすいようにしている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		活動プログラムの内容を分野ごとに分けて個々で立案したものを持ち寄り、意見交換をしながら活動プログラムを立案している。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		同上	
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5	1	児童の特性と保護者や本児のニーズに合わせて個別と集団を適宜に組み合わせる作成している。		

関係機関や保護者との連携	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		朝9時と午後1時にミーティングを行い、利用児に対する個別の関りや担当を確認するとともに、レクの内容や動きをシュミレーションするなどして、より良い療育が進められるよう送迎などで支援終了後に情報共有できない時は指導員全員が閲覧できるツールを使って確認したり、翌朝のミーティングで振り返るなどして情報を共有している。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	4	立案したプログラムや送迎等に変更があれば修正し、個人の記録と共に日報にして残して、検証し、次に繋がられるようにしている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		モニタリングの期間や支援計画の見直し時期も半年とは限らず必要性を判断しながら進めている	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		主に児童発達管理責任者が出席している。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		市の子育て支援からの紹介家庭については定期的に情報交換などを行いながら支援を進めている。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		該当児童なし	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2		該当児童なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2		通所する前には必ず連絡を行い、必要があれば事業所での様子を互に見学し合ったり、情報交換を電話などで行ったりしている。また、ケースによっては担当者会議を開き情報交換を行うなどしている。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		通所する前には必ず連絡を行い、必要があれば事業所での様子を見学に来て頂いたり、情報交換を電話などで行ったりしている。児発から小学校に入学した児童に関しても同様に送迎時	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	1	関係機関連携での関りなどで助言を受けている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		なかなか機会を作るのは難しいが検討したいと思う。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	1	まだ参加していないので、これから参加してみたいと考えている。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	3		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		主に保護者とLINEのやり取りをしながら、発達の状況や成長を喜び合いながら共通理解ができるよう努めている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	6		外部講師を招いてペアレント・トレーニングを開催し、参加された保護者から好評を頂いた。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		見学の際や契約時に説明を行っている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6		個別支援計画説明を行い、保護者から同意を得ている。	
	保護者へ					

の 説 明 責 任 等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		必要と認められる家庭にはミーティング以外にも面談を行う家庭もあるが、保護者からのLINEメッセージの内容によっては直接話したり、お会いしたりしながら、必要な助言と支援を行っている	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	4	オンラインミーティングを行った際に保護者同士の交流もできて大変良かったとの声が聞かれたので、今後も機会を作って進めていきたい。	
非 常 時 等 の 対 応	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6		相談などがあれば必ず児発管または管理者に声が届くように保護者に周知しており、両方で連絡を取り合って迅速に対応できるように連絡を密にするような毎月15日に次月のプログラム予定と毎月1日にお便りを発行しながら情報を発信している。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6		個人情報の持ち出し禁止とPCにはロックをしている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6		特性をよく知った上で対応できるよう努力を繰り返している。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	2		なかなか機会を作るのは難しいが検討したいと思う。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6		担当を決め講習や訓練の実施を行い、その様子や内容をお便りでお知らせしている。	
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		消防署から消火栓を借りて、消火活動を行うなどの訓練を行ったり、消防士の方を招いて救急救命講習を受講したりしている。		
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6		アセスメントの際に確認を行い、薬の量や種類が変わるごとに情報を確認している。		
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6		医師の指示書が必要な食物アレルギーの児童は現在在籍していないが、疑いがある児童がいる為、クッキングの際などには保護者に成分をお知らせするなどの対策を取っている。		
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		少しの事でも次につなげる為にヒヤリハットに記録を残し、共有するようにしている。		
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		定期的に研修を行い確認をしている。		
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6		契約時に説明をし、署名を頂いている。		